

第 136 回 日本脳神経外科学会九州支部会 プログラム

日時:2020 年 9 月 19 日(土) 8:30-

Zoom ミーティングを用いたオンライン発表とライブ視聴

(現地会場:鹿児島大学医学部 鶴陵会館 中ホール)

鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

	Webライブ配信	現地
08:00-	ライブ配信開始	受付開始【鶴陵会館 エントランスホール】
08:30-08:35 開会挨拶	ライブ配信	【鶴陵会館 中ホール にて ライブ視聴】
08:35-11:50 本会セッション	ライブ配信	【鶴陵会館 中ホール にて ライブ視聴】
12:00-13:00 共催セミナー	ライブ配信	【鶴陵会館 中ホール にて ライブ視聴】
13:10-16:05 本会セッション	ライブ配信	【鶴陵会館 中ホール にて ライブ視聴】
16:10- 閉会の辞	ライブ配信	【鶴陵会館 中ホール にて ライブ視聴】
17:00-18:00 FD講習	ライブ配信	【鶴陵会館 中ホール にて ライブ視聴】

<注意事項>

新型コロナウイルス感染症予防対策として、本会およびFDコースはWeb会議ツールであるZoomを用いたオンライン形式にて開催いたします。**Webでの参会およびFDコース受講には、事前の参加登録が必要です。必ず2020年9月14日(月)までに下記URLより登録をお願いいたします。**

参加登録時のリプライメールをご確認いただき、参会費 ¥1,000- を指定の銀行口座へお振込みいただきますようお願いいたします。

お振込みを確認次第、Zoomアカウントをご登録いただいたメールアドレス宛てへお送りいたします。

事前参加登録 URL:

<https://mos-jp.net/cgi/convex/acc.cgi?id=159796886769873>

事前登録および参会費振込期日:2020年9月14日(月)

【ご参加の先生へ】

1. 開催形式のご案内

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、第 136 回日本脳神経外科学会九州支部会は、以下のような形式にて開催いたします。

- 1) 2020 年 9 月 19 日(土)8:30～、Web 会議ツールである Zoom により、ライブ配信します。
- 2) 現地会場として、鹿児島大学医学部鶴陵会館 中ホールを用意いたしますが、規模を大幅に縮小しております。可能なかぎり、Web を用いたりリモート参加をお願いいたします。
- 3) 現地会場にご参加の方は、会場スクリーンにてライブ配信を視聴いただく形式となります。
- 4) 現地会場で口演される方も、会場 PC より Zoom を用いてライブ配信いたします。
- 5) オンデマンド配信は行いません。

2. ライブ配信の視聴・参加の手順

1) 事前参加登録

2020 年 9 月 19 日(土)のライブ配信での発表および視聴には、事前参加登録が必要です。9 月 14 日(月)までに、

事前参加登録申し込みサイト

(<https://mos-jp.net/cgi/convex/acc.cgi?id=159796886769873>)より事前参加登録を行ってください。

FD 講習受講申し込みも同サイトより行ってください。

2) Zoom の準備

- ① Zoom は Windows、Mac に対応しております。サポートされている利用可能な機器 (OS のバージョン等)をご確認ください。詳細は Web 会議システム「Zoom」公式ホームページの「Zoom ヘルプ センター>始めに>デスクトップ>[Windows、macOS、Linux のシステム要件](#) (<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-Windows-macOS-Linux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6>)」(※ PC の場合)をご参照ください。
- ② Web 会議参加には、処理能力の高い端末機器 (CPU: Coir i5 2.6GHz、メモリー: 8G) を使用されることを推奨いたします。また、電源アダプターのご用意をお願いいたします。(電力の消費が大きいので、途中で バッテリーがなくならないようにご注意ください。)
- ③ 付属設備の準備と設定 (マイク、スピーカー、Web カメラ)
事前に Zoom のオーディオ設定でマイク、スピーカーをテストし、音量を確認してください。
<https://zoom.us/test>
Zoom の音量の他に、PC 本体の音量設定も確認してください。PC 内蔵のマイク、スピーカーでも可能ですが、ハウリングやエコーなどトラブルが発生しやすいため、Web 会議用のマイク、スピーカー、ヘッドセット (マイク付きヘッドフォンなど) を利用することを推奨いた

します。

3) ライブ配信

配信・視聴方法:ビデオ会議アプリ「Zoom」による配信

配信日時:2020年9月19日(土)8:30~17:00 頃

* AM 8:00 より Zoom に入室いただけます。

当日までに「Zoom」へのサインアップをお済ませいただき、ご自身の PC、スマートフォン等の端末で視聴できる環境にしてください。無料版でも結構です。サインアップの際には、参加登録の際と同じメールアドレスおよび氏名でお願いします。

前日までに、登録されたメールアドレスへ招待メール(ミーティング ID とパスワード)をお送りいたします。Zoom にサインインの上、招待メールに記載されたミーティング ID・パスワードで参加して、ご視聴ください。「発言する時」以外は必ず音声をミュートに設定してください。参加確認は Zoom ログイン記録で行います。尚、当日オンラインでセッションに参加する際、名前は「所属施設 漢字氏名(例:鹿児島大学 鹿児島太郎)」としてください。

質問、コメントがある場合は Zoom 上のチャット機能を使用して質問内容を記入してください。座長から指名された質問者の先生に質疑応答していただきます。

4) オンデマンド配信

行いません。

3. 現地会場への参加

当日、鹿児島大学医学部鶴陵会館を現地会場として用意いたします。AM 8:00 より、鶴陵会館エントランスホールにて参加受付を行っております。受付の芳名帳に所属施設・氏名・脳神経外科学会専門医番号をご記入いただき、参加費をお支払いいただくことで参会登録させていただきます。

4. プログラム・抄録集について

当会 HP(<http://jns.umin.ac.jp/meeting/branch/ky136>)より PDF 版プログラム および 抄録集をダウンロードできます。

5. 日本脳神経外科学会の学会参加単位、FD コース(領域講習)の単位認定に関して

1) リモート参加の方

- ① Zoomミーティングへの入室および Zoomミーティングからの退室記録で参加・発表確認を行い、参加認定登録します。
- ② FD コース単位認定には、FD コース開始 17:00 以前の入室~FD コース終了 18:00 以降の退室が、途中退席なく確認された場合のみ単位認定いたします。いかなる理由でも 17:00 以降の入室、途中退席された場合には、単位認定はされませんので、ご注意ください。

2) 現地会場参加の方

- ① 現地会場受付の芳名帳の記録をもって参加認定登録いたします。
- ② FD コース開始時には、改めて別の芳名帳へのご記入をいただきます。FD コース終了後、退室時に芳名帳へのご記入をいただきます。入室および退室の両方の記録が確認された場合、単位認定いたします。FD コースに途中入室および途中退席された場合に

は単位認定されませんのでご注意ください。

【当日の進行】

1. 運営事務局より事前にメールでお送りするミーティングID、パスワードをご使用してZoomの会場に入室してください。入室前に、ご自分のPCのスピーカーから音声聞こえるよう、設定ください。「発言する時」以外は必ず音声をミュートに設定してください。
2. 事務局より座長・演者の先生に音声・映像の操作、接続の確認をさせていただきます。ご登録いただいた電話番号へ連絡さしあげる場合がありますのでご了承ください。
3. セッション開始:総合司会よりセッションと座長のご紹介をします。
4. 座長から演題の進行をしていただきます。座長の指示に従い、演者はご自身で発表スライドを画面共有のうえ、発表します。発表は5分以内です。
5. この間に、質問のある参加者は随時チャットで質問を投稿ください。
6. 座長が適宜選択し、発表終了後に、質問者と演者の質疑応答を行います(2分以内)。
7. Zoomの会場から退出には、画面右下の赤い「終了」ボタンを押してください。
 - * Zoom ミーティングへの入室および退出は何度でも制限なく行えます。入退室の時刻は記録されます。特に FD コース受講の際には、途中退席されると単位認定されませんのでご注意ください。

【座長の先生へ】

ご担当セッションの開始10分前までに、Zoomにログインして画面右上の「スピーカービュー」をご選択ください。総合司会者がセッションの開始を宣言いたしますので、ミュートを解除してからセッションの進行をお願いいたします。

座長の進行に従って、演者はご自身で発表スライドを画面共有のうえ、発表します。この間に、参加者から寄せられるチャットでの質問は座長からも確認できますので、発表終了後にその中のいくつかを選んで演者へ質問したり、質問者の発言を促したり などお願いいたします。演者や質問者に発言を促す場合、ミュートを解除してから発言するようご指示お願いします。チャットに記入された質問内容は、事務局でも把握していますので、何かありましたらWEB上で聞いていただいても結構です。

各セッションの進行は座長の先生に一任いたします。発表時間5分、討論2分です。終了時間の厳守をお願いします。

セッション中に、Web上で解決困難な問題が生じた場合、事前登録いただいた電話番号に連絡させていただく可能性があります。ご了承のほどよろしくをお願いいたします。

* 現地会場に参加される座長の先生へ

音声のハウリング等を避けるため、現地会場とは別のお部屋を用意いたします。そちらに設置してあるPCよりZoomミーティングに参加いただき、セッションを進行いただきます。

【演者の先生へ】

講演時間は5分、質疑応答は2分です。終了時間の厳守をお願いします。

日本脳神経外科学会が行う学術集会・支部学術集会における発表者は、利益相反conflict of

interest(COI)状態を開示する義務があります。COI自己登録および発表スライドにその旨を記載することが必要ですのでご注意ください。(詳細は日本脳神経外科学会ホームページをご参照ください。)

ご発表されるセッションの開始10分前までに、Zoomにログインして画面右上の「スピーカービュー」をご選択ください。座長の進行に従って、ご自身で発表スライドを画像共有のうえ、発表します。この間に寄せられる参加者からのチャットでの質問をもとに、スライド終了後に座長もしくは参加者から質疑があります。適宜、応答をお願いいたします。発表時間5分、討論2分です。時間厳守をお願いします。

セッション中に、Web上で解決困難な問題が生じた場合、事前登録いただいた緊急連絡用電話番号に電話で連絡させていただく可能性があります。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

*** 会場に参加される演者の先生へ**

現地で用意するPCを用いての発表をお願いいたします。発表スライドをご持参ください。現地PCよりZoomミーティングに参加いただく形式となります。発表の30分前までに現地PCでの動作確認を行って下さい。発表の10分前には次演者席にご着席下さい。演台上のZoomミーティングに入室しているPCを用いてご発表いただきます。ご自身で操作をお願い致します。

【座長、演者以外のご参加の先生方へ】

「発言する時」以外は必ず音声をミュートとするようにしてください。ミュートしない場合、音声のハウリング等の原因となり他の視聴者が聞きづらくなってしまいます。ご質問等 発言時は、座長から音声ミュートを解除するよう指示がありますので従ってください。セッション中はWebカメラでご自身の映像を視聴者に配信いたします。Webカメラのご用意がない場合は音声のみを配信いたします。参加者や発表者等のマイク音声ミュートのオン・オフを必要に応じて、主催者(ホスト)側から操作させていただく場合がございます。また、接続不安定などの場合には、主催者(ホスト)側から強制的に一旦切断をさせていただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

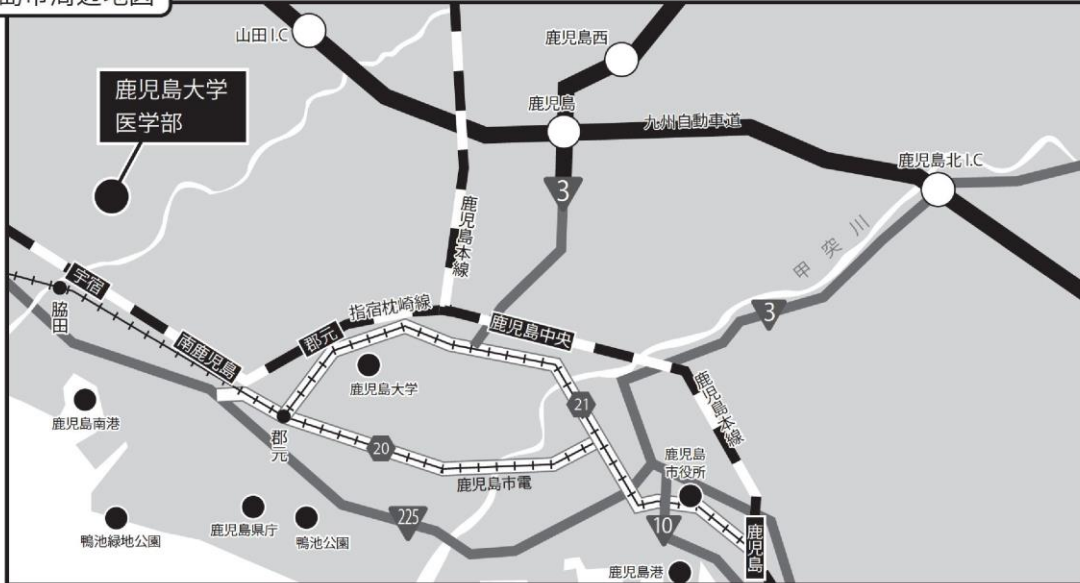
【(一社)日本脳神経外科学会九州支部 理事会】

理事会は正午12時より開催いたします。本会とは別の Web会議システム Webexを用いたWeb会議にて開催いたします。予めご案内する、ミーティングIDとパスワードでログインの上、ご参加ください。現地にも会場を用意しておりますが、現地PCよりWeb会議に参加いただく形式となりますのでご了承ください。

■ 現地会場へお車でお越しの場合

九州自動車道より鹿児島大学病院までは、「山田 IC」で降りて、桜ヶ丘団地を經由してください。

鹿児島市周辺地図



学会会場周辺地図



交通アクセス

<p><鹿児島市街地から></p> <p>■ JR JR指宿枕崎線「宇宿駅」下車 大学病院まで約1.4Km (坂道、徒歩20分) 「宇宿小学校前バス停」から鹿児島市営バス ・鹿児島交通バスの便があります。</p> <p>■ 市電 (路面電車) 【1回170円】 谷山行き「脇田」電停下車 大学まで約1.5Km (坂道、徒歩20分) 「脇田電停前」バス停から 鹿児島市営バスのシャトル便 (140円) があります。 大学まで約1.5Km (坂道、徒歩20分)</p>	<p>■ バス 《鹿児島市営バス》 ・大学病院線 (18番線) 桜ヶ丘行き鹿児島市役所前発 (鹿児島中央駅・紫原経由) 「大学病院前」下車、徒歩約1分 (約38分、300円) 《鹿児島交通バス》 ・大学病院線 (14番線) 大学病院行き山形屋バスセンター発 (脇田経由) 「大学病院前」下車、徒歩約1分 (約30分、250円)</p>	<p>■ タクシー 鹿児島中央駅もしくは天文館から (約20~30分、約2,200円) 市電脇田電停、JR宇宿駅から (約5分、約600円)</p> <p><鹿児島空港から></p> <p>■ リムジンバス 「鹿児島市内行き」に乗車、「天文館」または「鹿児島中央駅」 下車 (約50分、1,250円) 上記のJR、市電、バスを利用。 ※バス業者によって路線が違い、到着時間が異なりますので 御了承ください。</p> <p>■ タクシー 約40~70分、約11,000~12,000円</p>
--	---	---

駐車場は、鶴陵会館周辺の職員駐車場をご利用ください。

・駐車場に入構の際、Bゲートにて「駐車カード」を受け取り、支部会参加受付にご持参ください。
無料認証受付をさせていただきます。

・**Bゲートがご利用可能です。Cゲートは職員専用ゲートの為、ご利用できません。なお、BゲートとCゲートは車で通り抜けできません。**



第 136 回 日本脳神経外科学会九州支部会 プログラム

2020 年 9 月 19 日(土)

Zoom ミーティングによる Web セッション

鹿児島大学医学部 鶴陵会館 中ホール

■ 開会挨拶 8:30 吉本 幸司

セッション 1 脳血管障害(1)

8:35-9:10

座長 堀江 信貴 (長崎大学)

- 1 Tentorial dAVF の pial feeder である PICA に発生した破裂動脈瘤の一例
¹福岡大学医学部脳神経外科, ²佐世保中央病院脳神経外科,
³河野脳神経外科病院, ⁴福岡大学病院救命救急センター
吉永 泰介¹, 福田 健治¹, 神崎 貴充², 吉永 進太郎¹, 福本 博順¹, 堀尾 欣伸³,
岩朝 光利⁴, 安部 洋¹, 井上 亨
- 2 小脳出血で発症した tentorial dural AVF の 1 例
¹福岡大学筑紫 病院脳神経外科, ²福岡大学筑紫病院脳神経内科
武村 有祐¹, 新居 浩平¹, 井上 律郎¹, 坂本 王哉¹, 花田 迅貴¹, 平田 陽子¹,
山田 美穂², 木村 聡², 津川 潤², 東 登志夫¹
- 3 頭蓋底骨内動静脈瘻の一例
¹済生会熊本病院脳卒中センター脳神経外科, ²熊本大学病院脳神経外科
村井 晏¹, 天達 俊博¹, 賀末 泰之², 大森 雄樹², 植川 顕¹, 加治 正知¹, 山城 重雄¹
- 4 直達手術で難渋し血管内治療が奏効した Perimedullary AVF の一例
熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座
潟山 高士, 大森 雄樹, 賀末 泰之, 林 建佑, 上田 隆太, 高島 諒, 武笠 晃丈

座長 横上 聖貴 (宮崎大学)

- 1 症候性椎骨動脈狭窄に対して経皮的血管形成術施行後に対側の小脳梗塞を合併した1例
長崎労災病院脳神経外科
近松 元気, 岡村 宗晃, 広瀬 誠, 北川 直毅
- 2 CEAの際にFogarty catheterを用いて遠位血栓除去を行った一例
¹公立八女総合病院脳神経外科, ²公立八女総合病院病理部, ³久留米大学脳神経外科
宮原 孝寛¹, 古賀 誉久¹, 谷川 健一², 森岡 基浩³
- 3 脳出血で発症した中大脳動脈閉塞症の一例
社会医療法人製鉄記念八幡病院脳卒中・神経センター
徳永 貴之, 春山 裕典, 山口 慎也, 佐山 徹郎

座長 大森 雄樹 (熊本大学)

- 1 破裂椎骨動脈解離で発症したsegmental arterial mediolysisの一例
¹池友会福岡和白病院脳神経外科, ²新武雄病院脳神経外科,
³池友会福岡和白病院脊髄脊椎外科
梶原 真仁¹, 原田 啓¹, 一ノ瀬 誠², 清澤 龍一郎¹, 谷口 俊介¹, 三本木 千尋¹, 藤村 陽都³, 福山 幸三¹
- 2 Vertebrobasilar dolichoectasiaを合併した解離性動脈瘤により小脳梗塞きたし、早期より脳幹圧迫症状を呈した1例
長崎県島原病院脳神経外科
中村 光流, 佐藤 慧, 林 之茂
- 3 Carotid blowout syndromeの予防目的に両側内頸動脈を遮断した1例
佐賀大学医学部脳神経外科
古賀 文崇, 高口 素史, 前山 元, 桃崎 明彦, 伊藤 寛, 吉岡 史隆, 井上 浩平, 緒方 敦之, 中原 由紀子, 増岡 淳, 阿部 竜也

座長 中野 良昭 (産業医科大学)

- 1 瘤周囲嚢胞性病変を伴う中大脳動脈分岐部巨大血栓化動脈瘤の1例
長崎大学医学部脳神経外科
平山 航輔, 案田 岳夫, 定方 英作, 堀江 信貴, 出雲 剛, 松尾 孝之
- 2 右中大脳動脈の異常血管網に認められた破裂脳動脈瘤の1例
¹嬉野医療センター脳神経外科, ²新古賀病院脳卒中脳神経センター脳神経外科
辛島 聡志¹, 亀田 勝治², 石堂 克哉², 一ツ松 勤²
- 3 下垂体腺腫に合併した破裂前大脳動脈瘤の1例
長崎大学医学部脳神経外科
吉田 道春, 日宇 健, 高平 良太郎, 平山 航輔, 松永 裕希, 馬場 史郎, 氏福 健太,
吉田 光一, 堀江 信貴, 案田 岳夫, 松尾 孝之

座長 秦 暢宏 (九州大学)

- 1 多発脳梗塞を契機に発見された動静脈瘻を伴った肺腺癌の1例
社会医療法人寿会富永病院脳神経外科
谷 将星
- 2 左肺上葉切除後に発症した中大脳動脈閉塞の塞栓源として肺静脈断端内血栓を疑った1例
¹長崎医療センター脳神経外科, ²長崎医療センター診療看護師, ³長崎医療センター呼吸器外科
塩崎 絵理¹, 諸藤 陽一¹, 小川 由夏¹, 本田 和也², 伊藤 健大², 川原 一郎¹,
原口 渉¹, 小野 智憲¹, 下山 孝一郎³, 田川 努³, 堤 圭介¹
- 3 舌骨による干渉が原因で脳梗塞再発を繰り返した頸部内頸動脈軽度狭窄症の1症例
¹長崎医療センター脳神経外科, ²長崎医療センター神経内科, ³長崎医療センター診療看護師
小川 由夏¹, 川原 一郎¹, 上野 未貴², 塩崎 絵理¹, 本田 和也³, 伊藤 健大³,
諸藤 陽一¹, 原口 渉¹, 小野 智憲¹, 堤 圭介¹

座長 菅原 健一（琉球大学）

- 1 根治的治療を行った破裂感染性脳動脈瘤の2症例
¹鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科,
²川内市医師会立市民病院脳神経外科
濱田 寛章¹, 田中 俊一¹, 米永 理法¹, 樋渡 貴昭², 松田 大樹², 山畑 仁志¹, 吉本 幸司¹
- 2 本態性血小板血症に合併した出血性脳血管障害
佐賀大学医学部脳神経外科
前山 元, 桃崎 明彦, 伊藤 寛, 高口 素史, 吉岡 史隆, 井上 浩平, 緒方 敦之,
中原 由紀子, 増岡 淳, 阿部 竜也
- 3 出血源の判定に苦慮した限局型脳表へモジデリン沈着症の一例
新武雄病院脳神経外科
内村 健一郎, 一ノ瀬 誠, 日高 陽介, 大中 洋平

■理事会(Web 会議・鶴陵会館 2F ゲストルーム) 12:00-13:00

■共催セミナー(Web ライブ配信) 12:00-13:00

座長 花田 朋子（鹿児島大学）

テーマ:『運動障害に対する穿頭不要の集束超音波治療「FUS」』

- 演者:平 孝臣 先生 (東京女子医科大学 脳神経外科)
- 演者: 平林 秀裕 先生 (国立病院機構奈良医療センター)

共催: InSightec Japan 株式会社

座長 中原 由紀子（佐賀大学）

- 1 1年の経過で悪性像を呈した小脳発生のadult high grade gliomaの一例
¹久留米大学医学部脳神経外科, ²公立八女総合病院脳神経外科,
³久留米大学医学部病理学講座, ⁴聖マリア病院脳神経外科
矢内 正恒¹, 上瀧 善邦¹, 古賀 誉久², 古田 拓也³, 小牧 哲¹, 宮原 孝寛²,
杉田 保雄⁴, 中村 英夫¹, 森岡 基浩¹
- 2 癌パネル検査でALK融合遺伝子が検出された小児High grade gliomaの一例
¹九州大学大学院医学研究院脳神経外科, ²九州大学大学院医学研究院小児科,
³九州大学大学院医学研究院形態機能病理学, ⁴九州大学大学院医学研究院神経病理学
藤井 裕太郎¹, 波多江 龍亮¹, 秦 暢宏¹, 三月田 祐平¹, 空閑 太亮¹, 山本 俊亮²,
小野 宏彰², 古賀 友紀², 山元 英崇³, 岩城 徹⁴, 溝口 昌弘¹
- 3 中枢神経原発のメソレキセート関連リンパ増殖性疾患の3例
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科
山岸 正之, 花田 朋子, 藤尾 信吾, 坂元 顕久, 比嘉 那優大, 米澤 大, 内田 裕之,
吉本 幸司
- 4 中頭蓋底に発生し、全摘出をし得たchondroblastomaの一例
¹福岡大学医学部脳神経外科, ²社会医療法人財団白十字会白十字病院脳神経外科,
³福岡大学医学部病理学講座
宮川 健¹, 榎本 年孝¹, 松本 順太郎¹, 小林 広昌¹, 野中 将¹, 安部 洋¹, 林 修司²,
阪元 政三郎², 鍋島 一樹³, 井上 亨¹

座長 靱井 泰朋（大分大学）

- 1 狭窄の進行を認める外傷性前大脳動脈解離に対して外科的治療を行った1例
小倉記念病院脳神経外科
長堀 貴, 辻本 吉孝, 中澤 祐介, 友寄 龍太, 阪本 宏樹, 北村 泰佑, 阿河 祐二, 小
倉 健紀, 千原 英夫, 波多野 武人
- 2 nail-gunによる穿通性頭部外傷で、頭蓋内に残存する3本の釘を急性期に完全除去しえた1例
久留米大学医学部脳神経外科
橋本 洋佑, 梶原 壮翔, 河野 隆幸, 竹内 靖治, 古田 啓一郎, 廣畑 優, 森岡 基浩

- 3 頭部外傷後早期にGrowing skull fractureを合併した一例
¹福岡大学医学部脳神経外科, ²福岡赤十字病院脳神経外科,
³福岡大学病院救命救急センター
廣田 篤¹, 神崎 由起¹, 田中 秀明¹, 三木 浩一², 福本 博順¹, 野中 将¹, 岩朝 光利³,
安部 洋¹, 井上 亨¹

セッション 9 感染症

14:20-14:45

座長 小牧 哲 (久留米大学)

- 1 COVID-19に合併した皮質下出血の1例
鳥居 里奈¹, 出井 勝¹, 野上 健一郎¹, 呉島 誠¹, 外尾 要¹, 佐藤 甲一郎¹,
山本 淳考²
¹北九州総合病院脳神経外科, ²産業医科大学脳神経外科
- 2 COVID-19肺炎に椎骨動脈解離によるくも膜下出血を発症した1例
¹福岡市民病院脳神経外科, ²福岡市民病院救急科, ³福岡大学医学部脳神経外科
平尾 宜子¹, 福島 浩¹, 吉野 慎一郎¹, 平川 勝之¹, 柳田 雄一郎², 小野 雄一²,
井上 亨³
- 3 上咽頭癌陽子線治療後に失語で発症した細菌性脳膿瘍の1手術例
沖縄県立中部病院脳神経外科
矢野 昭正, 石川 泰成

セッション 10 機能・その他

14:50-15:25

座長 森下 登史 (福岡大学)

- 1 パーキンソニズムを呈した中枢神経原発悪性リンパ腫
産業医科大学脳神経外科
岡野 琳太郎, 鈴木 恒平, 中野 良昭, 齋藤 健, 宮岡 亮, 宮地 裕士, 酒井 恭平,
藤 圭太, 篠原 誼, 室谷 遊, 山本 淳考
- 2 高齢初発のバリズムで診断されたもやもや病の一例
¹北九州総合病院脳神経外科, ²産業医科大学脳神経外科
佐藤 甲一郎¹, 出井 勝¹, 野上 健一郎¹, 呉島 誠¹, 外尾 要¹, 鳥居 里奈¹, 山本 淳考²
- 3 舞踏運動を発症した両側慢性硬膜下血腫の1例

¹宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野, ²社会医療法人財団池友会新行橋病院, ³宮崎大学医学部神経呼吸内分泌代謝学分野

堀之内 翔一¹, 小島 達也², 齋藤 清貴¹, 大田 元¹, 渡邊 孝¹, 横上 聖貴¹, 石井 信之³, 望月 仁志³, 竹島 秀雄¹

4 髄膜腫術後に発症した非痙攣性てんかん重積に対して焦点切除を行い、アルツハイマー病・アミロイドアンギオパチーが判明した一例

¹九州大学大学院医学研究院脳神経外科, ²新古賀病院脳卒中脳神経センター脳神経外科, ³九州大学 検査部, ⁴原三信病院脳神経外科

田代 洸太¹, 迎 伸孝¹, 三月田 祐平¹, 安部 啓介², 酒田 あゆみ³, 鈴木 諭¹, 森岡 隆人⁴, 溝口 昌弘¹

セッション 11 その他

15:30-16:05

座長 大吉 達樹 (鹿児島大学)

1 脳静脈洞血栓症による頭蓋内圧亢進症に対して腰椎腹腔シャント術を施行した一例

医療法人慈風会厚地脳神経外科病院

菅田 淳, 川原 隆, 厚地 正道, 橋口 良也, 高崎 孝二

2 小脳梗塞減圧開頭後に発生した進行性後頭蓋窩嚢胞性病変の一成人例

久留米大学医学部脳神経外科

酒井 美江, 吉武 秀展, 音琴 哲也, 馬場 裕子, 小牧 哲, 山本 真文, 森岡 基浩

3 くも膜下出血術後に陰圧性肺水腫を合併した一例

三木 健嗣¹, 井上 大輔¹, 松本 泰幸², 竹中 伊知郎³, 芳賀 整¹

¹九州労災病院脳神経外科, ²九州労災病院 救急科, ³九州労災病院 麻酔科

4 術前診断が困難であった脊髄アミロイドーマの一例

熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座

泉 俊介, 竹崎 達也, 潟山 高士, 竹島 裕貴, 浜崎 禎, 武笠 晃文

■ 閉会の辞 16:10 吉本 幸司

■ FD コース 17:00-18:00

協力協賛企業

InSightec Japan 株式会社